

## 「環境情報システム工学専門コース（JABEE）」と「環境情報システム工学総合コース」に関する Q&A

### 1. 「環境情報システム工学専門コース（JABEE）」と「環境情報システム工学総合コース」の違いは何ですか。

「環境情報システム工学専門コース（JABEE）」は入学してから卒業までの総学習時間が1800 時間以上を満たすことが要求されています。この総学習時間は、一般教養科目・外国語科目・共通基礎科目・専門科目を含めるもので、教員の指導のもとに行った学習時間を指します。内訳は以下のようになります。

種別	学習保証時間
一般共通科目 および外国語科目	250 時間
共通基礎科目	250 時間
専門科目	1300 時間
合計	1800 時間

「環境情報システム工学専門コース（JABEE）」は、2年次からの専門科目の学習時間数（1300 時間）を保証するために、JABEE を取り組んでいる環境情報システム工学講座、森林資源環境学講座および地域保全工学講座の3講座が開講した選択科目と自由科目を合計42単位以上取得し、そのうち環境情報システム工学講座が開講した選択科目（34単位）を2/3（23単位）以上取得しなければなりません。「環境情報システム工学総合コース」はこのような制限がありません。

### 2. 「環境情報システム工学専門コース（JABEE）」に進むか、「環境情報システム工学総合コース」に進むかをいつ決めるのですか。

「環境情報システム工学専門コース（JABEE）」の配属は、3年次へ進級する前に行います。「環境情報システム工学専門コース（JABEE）」の履修希望者を募った後、「環境情報システム工学専門コース（JABEE）条件」により決定されます。

### 3. 「環境情報システム工学専門コース（JABEE）」を選んで、途中から「環境情報システム工学総合コース」に変更することはできますか。

原則として不可です。但し、将来、明らかに技術士と無関係の仕事に従事する希望の場合は、本人が提出した理由・申請書に対する JABEE 対応委員会の承認を得て、「環境情報システム工学総合コース」に変更することが可能です。

### 4. 「環境情報システム工学総合コース」から「環境情報システム工学専門コース（JABEE）」に変更することはできますか。

原則として不可ですが、特別な事情や理由がある場合は、3年次後期が始まるまでに、「環境情報システム工学総合コース」から「環境情報システム工学専門コース（JABEE）」に変更する希望者が提出した理由・申請書に対して、コース変更可否は「環境情報システム工学専門コース（JABEE）条件」に基づき JABEE 対応委員会により決定されます。

### 5. 「環境情報システム工学総合コース」の学習・教育目標は何ですか。

「環境情報システム工学専門コース（JABEE）」と同じです。但し、「環境情報システム工

学総合コース」の学習・教育目標は JABEE 認定基準 1 (1)、(a)～(h)の各内容に照らして具体化されていない。「環境情報システム工学総合コース」の学習・教育目標は次の通りです。

### 「環境情報システム工学総合コース」の学習・教育目標

- A 自然環境と人間活動との共生をめざし、自然科学、情報科学、人文・社会科学などの基礎知識を広く学び、共生環境学に関する専門基礎知識を身につけ、国際的に認知される技術者として、社会に貢献できる能力とその素養を育む。
- B 環境情報システム工学専門コースまたは森林資源環境学専門コースを選択して、授業、実験、実習などによって、共生環境システムの創造と開発を行うための専門知識を身につけ、共生環境技術に関する創造能力とデザイン能力を養う。
- C 理解力、思考力、独習能力、問題の設定・解決能力を総合的に養い、地域・地球環境の保全・回復・創造を多面的、総合的に考える能力と素養を身につける。
- D 科学技術が社会や自然環境に及ぼす影響や効果を予測する能力および技術者として社会に対する責任（技術者倫理）を自覚する能力を身につける。
- E 専門技術に関するプレゼンテーション力、文章力、語学力などのコミュニケーション能力を養い、国際的に認知される技術者として社会に貢献できる能力を身につける。